

2004年6月22日

サンフランシスコ日本語補習校
小学部サンノゼ校保護者の皆様へ

サンフランシスコ日本語補習校
理事長 山崎 啓二

集中学習期間中の工事について

平素は本校の運営に関しまして、ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、6月19日付で「借用校の工事のお知らせ」が学校長よりございましたが、このたびの経緯を理事会よりお知らせします。

先週16日にクパティノーユニオンスクールディストリクトより本校事務局に工事をするという第一報が入りました。ディストリクトからの説明によりますと、州政府から工事に対する補助金を受領するためには、この時期に着工せざるを得ないとのことでした。その連絡を受け、急遽18日と21日にディストリクト関係者と打ち合わせを行うべく、現場に急行いたしました。現場ではすでに工事が着手されており、重機などを使って地面を掘り起こすなど、大掛かりな工事内容となっております。15番教室から20番教室までの棟が撤去されることから、かなりの騒音も予想されます。さらに、児童の送迎用として使用している北側駐車場につきましても、半分のスペースが工事車両用として使われることとなります。

これらの諸事情を勘案しますと、特段の注意が要求される環境と言わざるを得ませんが、理事会といたしましては、

1. この時期に至っては、代替えの校舎が見つからない。
2. 代替日程の設定がほぼ不可能。
3. スクールディストリクトと話し合いの結果、当局が安全面等において最善の配慮と努力を行うとの確約を得た。

以上のことから、本期間中、予定通り集中学習を行います。

ディストリクトや工事関係者と連携をとりながら、特に安全面には最大限の注意を払って参ります。状況を見ながら追加的措置を講ずることも検討して参りたいと存じます。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をいただきたくお願い申し上げます。

なお、工事に関する詳細につきまして、「借用校の工事のお知らせ(2)」が学校長より6月22日に配布される予定です。